

宇部市の内部環境

教育文化

幼児教育・学校教育の充実
社会教育の充実
地域文化の振興と継承

まちづくりの目標

豊かな自然と文化の中で、みんなが心をつなぎ笑顔で暮らせるまちを目指す。

強み (Strength)	弱み (Weakness)
<p>【現状】</p> <p>[S-1] 高等教育機関の充実 (大学、短期大学、高専) [S-2] 渡辺翁記念館などの文化施設 [S-3] 豊かな自然環境 (小野湖、荒滝山、霜降山など) [S-4] 宗隣寺などの歴史資源 [S-5] 石炭産業の歴史</p> <p>【取り組み】</p> <p>[S-6] 産官学連携のまちづくり [S-7] 彫刻のまちづくり [S-8] 姉妹都市や友好都市との国際交流 [S-9] 環境の取り組み (グローバル 500 賞、環境大臣賞の受賞)</p> <p>【市民等意識・評価 (満足度等)】</p> <p>[S-10] 地域文化の継承と創造の満足度が高い [S-11] 彫刻や芸術の満足度が高い [S-12] 各校区ふれあいセンター [S-13] 学童保育制度 [S-14] 社会教育施設がある (図書館、男女共同参画センター・フォーユー、青少年会館、青年の家、資料館、アクトビレッジおの等) [S-15] 協働のまちづくり条例がある [S-16] 市民の活動拠点がある (市民活動センター) [S-17] 校区単位で地域コミュニティ組織が設置されている [S-18] 常盤公園がある [S-19] 宇部ピエンナーレが開催されている [S-20] 資料館がある [S-21] 校区文化財マップの取り組み [S-22] 地域資源情報アーカイブシステムの設置</p>	<p>【現状】</p> <p>[W-1] 人口減少、少子化、高齢者の増加 [W-2] 小中学校の児童数、生徒数の減少 [W-3] 中山間地域の過疎化 [W-4] 若年層の流出 [W-5] 厳しい財政状況 [W-6] 発達障害等のある児童生徒の増加 (追加、以降番号繰り下げ)</p> <p>【市民等意識・評価 (満足度等)】</p> <p>[W-7] 小中学校の校舎の老朽化 [W-8] 現代彫刻展の認知度が低い [W-9] 若者の住みやすさ、愛着が低い [W-10] 若者の転出意向が高い [W-11] 地域の社会人が活用されていない [W-12] 社会教育施設の中で活用しきれていない施設もある</p>

宇部市の外部環境

成長機会 (Opportunity)	【成長のための戦略】	【改善のための戦略】
<p>【トレンド】</p> <p>[O-1] 地方分権社会の進展 [O-2] ライフスタイルの変化・多様化 [O-3] 情報通信技術の発達 [O-4] 地球環境問題への意識の高まり [O-5] 健康意識の高まり [O-6] 社会への貢献意識の高まり [O-7] 安全・安心に対する意識の高まり [O-8] 心の豊かさへの意識の高まり</p> <p>【市民ニーズ (重要度・優先度)】</p> <p>[O-9] 幼児教育・学校教育に関する重要度が高い</p>	<p>高等教育機関が充実している本市の強みを生かし、同機関と地域との連携により、宇部市の将来を担う人材を育成する。[S-1,S-6/0-6]</p> <p>宇部のすばらしさ (自然・環境に対する取組) について、市民が常に意識し誇りに思う教育を実施する。[S-3,S-9/0-4,0-8]</p> <p>社会教育施設を充実させ、施設のPRを行い、活用を促進する。[S-2,S-14,S-20/0-1,0-3]</p> <p>各校区にあるふれあいセンターを活用し、児童・生徒と社会人の交流の場を設け、地域文化の継承を促す。[S-12,S-13,S-15,S-17/0-6,0-8]</p> <p>彫刻のまちづくりを進めてきた宇部の歴史を学び、彫刻に親しむことができる、本市独自の学校教育、社会教育の取組を進める。(優先戦略) [S-4,S-5,S-10,S-11/0-1,0-3]</p> <p>常盤公園を親子のふれあい、親子の健康づくり、市の歴史を学ぶ場 (= シンボル) として位置づけ、次世代を育成する教育の空間として整備する。 [S-18,S-19/0-2,0-5,0-7,0-8]</p> <p>多面的な物の見方や考え方ができる児童生徒を育成するため、理科系の高等教育機関と連携し、特色ある教育の取組を進める。(優先戦略) [S-1,S-6/0-1,0-6]</p>	<p>少子化により児童、生徒数が減少する傾向にあることから、よりきめ細かく質の高い教育を推進する。 [W-1,W-2,W-3/0-6,0-8,0-9]</p> <p>社会教育を学んだ社会人が活躍できる場を作る。 [W-11,W-12/0-6,0-8]</p> <p>現代彫刻展 (宇部ピエンナーレ) や野外彫刻が観光資源となるよう、いろいろなメディアを利用して県内外にアピールし、宇部の彫刻に関わる文化を次世代に伝え、宇部文化を継承する人材を育成する。 [W-8/0-1,0-3,0-8]</p> <p>次世代へ本市の伝統文化・歴史を継承し、若者の宇部市への愛着を深めるために、学校教育や社会活動において、高齢者の豊富な知識や経験を活かす取組を進める。(優先戦略) [W-1,W-4,W-9,W-10,W-11/0-6,0-8]</p> <p>児童生徒の集団力の低下や、発達障害等のある児童生徒の増加に対して、医療・福祉分野と連携を図りながら、きめ細かく的確な教育体制を整備する。 [W-6/0-2,0-8,0-9]</p>
脅威 (Threat)	【強化のための戦略】	【改革のための戦略】
<p>【トレンド】</p> <p>[T-1] 人口減少、少子高齢社会 [T-2] 地球規模の環境問題の顕在化 [T-3] 行財政改革の必要性 [T-4] 経済のグローバル化による景気低迷 [T-5] 核家族化</p>	<p>各校区のコミュニティ組織と小中学校とが地域連携を図り、将来にわたって継続することができる取組を推進する。[S-17/T-1,T-5]</p> <p>市の環境の取組と連携し、環境教育などの実践的な学校教育を推進する。[S-9/T-2]</p>	<p>児童数、生徒数の減少に対して、老朽化している学校施設の効率的な整備を推進する。 [W-2,W-5,W-7/T-1,T-3]</p> <p>彫刻や常盤公園など宇部にある地域資源に愛着を持ってもらうために、清掃等ボランティア活動を通じ、互いに学びあい、ふるさとを誇りに思う人材を育成し、次世代につながる取組を進める。 [W-8,W-9/T-3,T-4]</p> <p>学生が住みやすく学びやすい環境と、地域に愛着を持つ教育体制を整え、教育期間終了後も宇部市に定住する意向が高まるような環境づくりを進める。 [W-9,W-10/T-4]</p>

赤字は優先戦略を示す。